

六郷

～元気に輝いて～



令和6年度
第29号

2024.6.26

子どもたちの経験を深める、外部講師から教わる体験活動⑨

【6年総合「六郷商店街を盛り上げようPRポスター講習会」(講師：〇〇〇〇さん)】

6年生は、六郷商店街を盛り上げていこうとする探究活動の一環で、六郷商店街のお店のPRポスターを作成することになりました。25日には、美郷町千畑のグラフィックデザイナー〇〇〇〇をお招きして、PRポスターを作る際のポイントを教えていただきました。

お店のよさをポスターに表すためには、「お店の方とコミュニケーションを十分にとって、お店がどんなことを伝えてほしいのかを理解していくことが大切!」ということをお教わった6年生。〇〇さんからの具体的なアドバイスもあって、自分たちが作成していくポスターについてイメージを広げることができました。

また、6年生からは、「ポスターに入れる文字や写真のバランスについて」「ポスターに使う色は、何色ぐらいがふさわしいか」などの具体的な質問もあり、意欲の高さを感じられました。

今後は、7月3日(一部は2日に実施)に、町内10店舗に実際に出向いて取材活動をし、ポスター制作に取りかかる予定です。



【あるお電話から】

先日、東京都に在住という方から学校にお電話がありました。その内容は、「読売新聞を購読しているが、なぜ六郷小学校の子どもの詩が度々掲載されるのか。」というものでした。

読売新聞に掲載されている子どもの詩は、今年の2月に読売新聞「子どもの詩」の選者で詩人の平田俊子先生をお招きして行われた「詩の授業」の際に、現6年生が作成したもので、その中の十数点の子どもの詩が掲載されることになっています。

よくよくお話を聞いてみると、この電話の方は、〇〇さんという方で旧仙南村出身ということでした。〇〇さんからは、「自分のふるさと美郷町の子どもの詩が、何度も掲載されていることを誇りに思う。子どもたちの詩を読むたびに、ふるさとで頑張っている子どもたちのことが思い浮かびうれしい気持ちになる。」という心あたたまるお話をいただきました。

六小の子どもたちの頑張りによって、他県に在住している美郷町出身の方々もふるさとを思い出すきっかけになっていることには、驚きを感じると共にとてもうれしく思いました。子どもたちの頑張りを応援してくれる方々がたくさんいることを心強く感じます。子どもたちにもそのことを是非知ってほしいと思いました。子どもたちには、地域や美郷町出身の方々を明るく、元気にしてくれるよう、今後も様々な活動に熱心に取り組んでほしいものです。